令和５年度「大阪IR（統合型リゾート）説明会」（第４回）　アンケートによる質問について

●受付件数　２件

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 質問 | 回答 |
| １ | 夢洲万博は、人道上、中止すべきだし、中止になると思う。夢洲という土地で、万博につづきＩＲカジノをやっていくとのこと、インフラなどのこと考えれば、万博やらなければＩＲはできない。万博・カジノ共に中止するべきだ。返答下さい。 | ＩＲは、ホテル、ＭＩＣＥ施設、レストラン、エンターテイメント施設、カジノ施設など、多くの集客施設を民間事業者が一体的に整備・運営する複合型の施設であり、民間事業者の活力と創意工夫を最大限に活かす民設民営の事業です。大阪・夢洲でのＩＲ立地は、世界中から新たに人、モノ、投資を呼び込むものであり、持続的な民間投資による経済波及効果や雇用創出効果に加え、幅広い産業分野の活性化など、大阪の経済成長に大きく貢献するものです。また、ＩＲは、カジノの収益をＩＲの各施設に還元することにより、新たな国際会議や展示会の誘致をはじめ、ＩＲへの来訪者を大阪府内、関西、日本各地の観光地等へ送り出すことなど、その効果を波及させることが期待されます。さらに、納付金や入場料を活用し、ギャンブル等依存症対策などの懸念事項対策をはじめ、子育てや教育、福祉、観光振興や地域経済振興など、住民福祉の増進や大阪の成長・投資に向けて広く活用することにより、府民・市民の暮らしの充実やさらなる都市の魅力と国際競争力の向上を図り、大阪・関西の持続的な成長につなげていくこととしています。今後も引き続き、大阪の更なる成長に向けて、ＩＲの実現に取り組んでまいります。 |
| ２ | 必ずHPで公開回答して下さい。　・ギャンブル依ぞん対策について、具体的に進ちょくをHPで公開すべき。　・南海トラフ対さくを大阪府南部で、していないこと。府民の理解を得るようにしなければならない。府民に対する周知をするべき。できているとし、回答がない。ギャンブルいぞんと防災対さくについて、回答して下さい。大阪府の税金を使うのに、大阪南部は南海トラフで見殺しになるのに、夢しまIRのために金を使うことは、ゆるさない。住民の相互とうろんの場をもうけて下さい。 | ＜ギャンブル等依存症について＞大阪府ギャンブル等依存症対策推進計画の進捗状況について、毎年度大阪府HPで公表してきたところです。　第2期大阪府ギャンブル等依存症対策推進計画についても引き続きその進捗について公表を行っていきます。　<https://www.pref.osaka.lg.jp/chikikansen/gambletou/2keikaku_sakutei.html>＜南海トラフ対策について＞・大阪南部の南海トラフ対策につきましては、当局の所管外の事項であり、参考としまして、大阪府の地震対策に関する情報を掲載した、下記の大阪府のHPをご案内いたします。　 <https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/new_ap_suihin/index.html> |